

令和7年度 よりよい学校づくり（学校評価）のためのアンケート集計結果より
蒲郡市立中部中学校

本年度、中部中学校では、心は一つ 大好き♡中中づくり —「中中オリジナル」から「中中クリエイティブ」—をテーマに、キーワード「考える 創造する」のもと、授業、行事などの学校での活動と、地域での活動に対して、主体的に取り組む姿勢を大切に取り組んでいます。

1 生徒アンケートより

全体の傾向としては、平均して8割以上の肯定的な回答がありました。「生活について」「授業について」「地域について・その他」の3つの観点に分けて、アンケート結果を分析しました。

(1) 生活について

肯定的な回答

	R6	R7
「問1：学校へ行くのは楽しい」	84%	87%
「問2：体育大会・文化祭などの行事に目標をもって参加している」	89%	92%
「問3：学級の係活動、生徒会活動や委員会活動に意欲的に参加している」	82%	78%

9割近くの生徒が学校へ行くのは楽しく、行事や諸活動に対して目標をもって意欲的に参加しているということがわかりました。学級の係活動や生徒会、委員会活動に意欲的に参加していると答えた生徒は8割を超えませんでした。生徒総会では、「生徒会執行部との温度差を感じる」「意見を求められる期間が短かった」という声が出されました。来年度前期生徒会役員の立候補者の演説からは、「生徒の意見を広く集め、一人一人の意見が生かされる学校にしたい」という思いが述べられました。このような生徒たちの声や思いに期待するとともに、これらを生かし、さらに生徒が主体的に活動できるような授業、行事、諸活動を行っていきたいと思います。

「問4：中学生らしい服装や言葉づかいで学校生活を送っている」	83%	85%
「問8：思いやりをもち、ひと、もの、こととの関わりを大事に生活している」		96%

問8について、9割以上の生徒が肯定的にとらえています。ひと、もの、こととの関わりを意識する中で、中学生らしさについても、自ら考えて判断する力を今後も伸ばしていきたいと思えます。

(2) 授業について

「問6：授業はわかりやすく、楽しく学習ができています」	85%	84%
「問7：自分で考えたり、考えたことを仲間に伝えたりする場面がある」	86%	85%

問6、問7について、8割を超える生徒が、授業に対して前向きに取り組んでいることがわかります。今後も自分の意見を持ち、友達と交流する中で互いに成長できる授業を行っていきます。

「問11：タブレットを活用することで、調べ学習等がしやすくなり、自分の考えをより深めることができる。」		87%
-----------------------------------------------------	--	-----

問11について、肯定的な回答が9割近くになりました。タブレットを、調べるツールとしてだけでなく、仲間の意見と比較したり、意見を交換したりする手段として活用できるようになってきています。来年度以降も学びを深めるツールとしてタブレットを効果的に使った授業を工夫していきたいと思います。

(3) 地域について

「問14：地域や社会に貢献したい気持ちがある」	74%	78%
「問15：地域とかかわること（ふれあい活動等）で、地域を身近に感じることができる」	70%	76%

地域学校協働活動がさらに活発になり、地域学校協働活動推進員が企画する行事やボランティア活動に積極的に参加する生徒が多く見られました。また、地域ふれあい活動に対しても多くの生徒が参加し、地域の方とともに活動しました。日常生活の中でも、生徒から「地域」「地域の方」という言葉が自然に出てくるようになりました。今後はさらに、自分たちの活動が、地域に貢献していることを実感できるようなふり返しを行うとともに、参加の輪を広げていく広報をしていきます。

2 保護者アンケートより

肯定的な回答が8割を超えたものが多く、保護者の皆様の中部中学校の教育活動へのご理解とご協力に改めて感謝いたします。

学校公開日(6月・9月)、体育大会、合唱コンクール・文化祭等、多くの行事を参観していただきありがとうございました。学校としても保護者の皆様と顔を合わせてお話しできる貴重な機会となりました。今後もお子様の様子を多くの保護者、地域の皆様に参観していただけたらと思います。

肯定的な回答

	R6	R7
「問4：お子さんは、中学生らしい服装や言葉づかいで学校生活を送っている」	90%	91%
「問11：学校や地域で『まちぐるみ』で子どもたちを育てていく」ことが大切であると思う	90%	90%
「問14：子どもたちは、困ったときに相談できる大人(家族・先生等)がいる」	92%	90%

これらの問いについては、昨年度も肯定的な回答が9割を超えていました。保護者の皆様の温かいご支援により、子どもたちが学校生活に前向きに取り組んでいることがわかります。問11について、今後も保護者の皆様の協力をいただいて、「まちぐるみ」で子どもたちを育てていきたいと思えます。一方、問14「子どもたちは、困ったときに相談できる大人がいる」の質問に対して、「まったく思わない」という回答が4%でした。学校としては、日頃から子どもたちの困り感に丁寧に寄り添い、子どもたちが、「大人は相談しやすい」と思えるような関係づくりを意識していきたいと思えます。お子様に関して、保護者の皆様との情報共有も一層大切にしていきたいと思えます。

「問1：お子さんは、楽しく学校へ通っている」	88%	89%
「問6：先生は、授業を工夫し、わかりやすく教えようとしている」	86%	86%

これらの問いに対しても、肯定的な回答が8割を超えました。多くの生徒が、楽しく学校に通い、前向きに授業に取り組んでいます。ご家庭で、お子様が学校の様子を話していることがわかります。今後も、お子様が、自分の意見を持ち、友達と交流する中で成長できる授業を行ってまいります。

「問12：命の大切さや豊かな心のあり方、社会のルールについて学ぶ機会がある」		73%
「問13：将来の進路や生き方について考える機会がある」		75%

これらの問いは、肯定的な回答が7割強でしたが、生徒たちに行った同じ問いでは8割強が肯定的な回答でした。今後はより一層、日常生活や道徳の授業等で、命の大切さを意識できる題材を取り上げたり、豊かな心を育む取り組みを行ったりして、その内容を学年通信などでもお知らせしたいと思います。ご家庭でも話題にさせていただくとともに、保護者の皆様の体験談なども、お子様に伝えていただければと思います。また、外部の方を招いて行っている講話や体験活動、生き方を考える授業の内容、様子、生徒の感想などもホームページや学年通信などを通じて保護者の方にお伝えしていきたいと考えています。

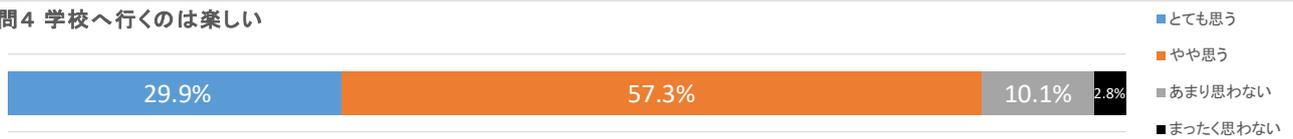
3 おわりに

学校評価アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。

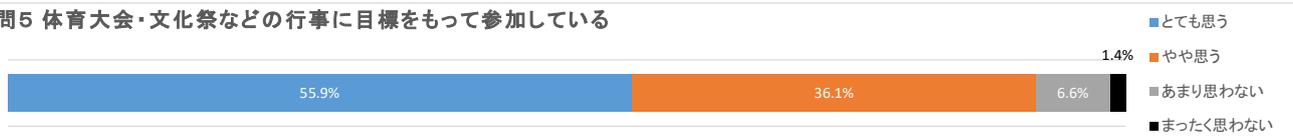
本年度、中部中学校では、キーワード「考える 創造する」のもと、授業、行事などの学校での活動と、地域での活動に対して主体的に取り組む姿勢を大切に取り組んできました。生徒たちは、学校生活において、中中クリエイティブを意識しながら、創意工夫をした活動を行ってきました。その様子が、生徒・保護者のアンケートの回答から読み取ることができます。これも、保護者の皆様のご支援、ご協力のおかげと感謝しております。今回の結果を、真摯に受け止め、来年度以降の教育活動に生かしていきたいと考えています。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

中部中学校 よりよい学校づくり(学校評価)のためのアンケート【生徒集計】

問4 学校へ行くのは楽しい



問5 体育大会・文化祭などの行事に目標をもって参加している



問6 学級の係活動、生徒会活動や委員会活動に意欲的に参加している



問7 中学生らしい服装や言葉づかいで学校生活を送っている



問8 思いやりをもち、ひと、もの、こととの関わりを大事にして生活している



問9 授業はわかりやすく、楽しく学習できている



問10 自分で考えたり、自分が考えたことを仲間に伝えたりする場面がある



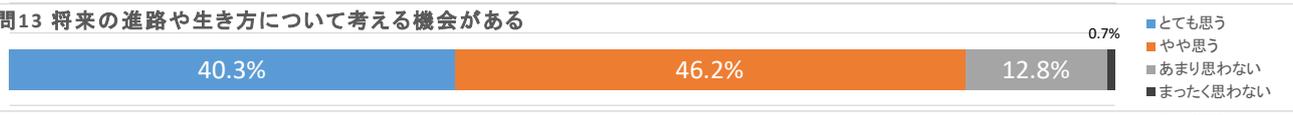
問11 タブレットを活用することで、調べ学習等がしやすくなり、自分の考えをより深めることができる



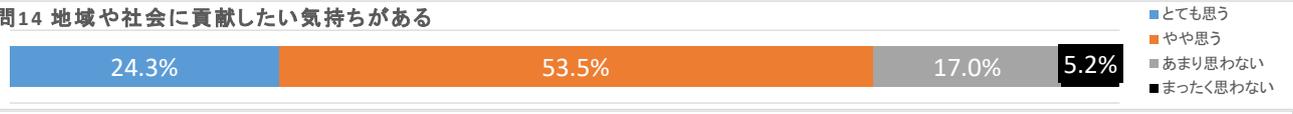
問12 命の大切さや豊かな心のあり方、社会のルールについて学ぶ機会がある



問13 将来の進路や生き方について考える機会がある



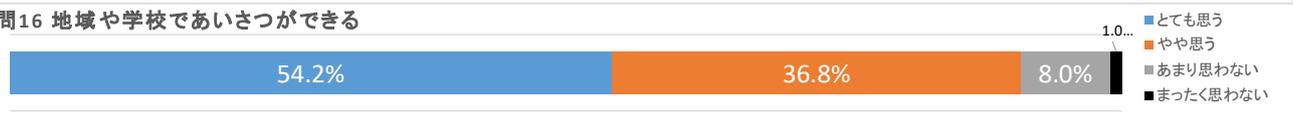
問14 地域や社会に貢献したい気持ちがある



問15 地域とかかわること(ふれあい活動等)や、地域のことを考えることで、地域を身近に感じることができる



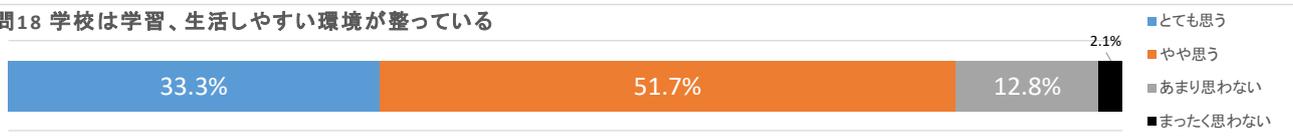
問16 地域や学校であいさつができる



問17 困ったときに相談できる大人(家族・先生等)がいる



問18 学校は学習、生活しやすい環境が整っている



中部中学校 よりよい学校づくり(学校評価)のためのアンケート【保護者集計】

